

床用一材型厚塗りモルタル

粉末樹脂入り

「床用 あつぬり」

～ 健康的で安心な自然素材を絶妙にブレンドしたプレミックス材～

日本建築仕上材工業会登録

登録番号	0804042
飛散等級区分表示	F
問合せ先	http://www.nsk-web.org/

「粉末樹脂入り 床用あつぬり」について

「粉末樹脂入り 床用あつぬり」は、工場、駐車場はじめ一般的な土間コンクリートの仕上げ及び補修には欠かせない作業性の良さと表面仕上がり、高強度を強調できる土間用モルタルのプレミックス材です。粉末樹脂既調合タイプですので、現場での材料管理や取扱いが容易で、水練りだけで混練りができて施工能率も向上します。また、アクリル系の粉末樹脂を使用していますので、耐水性・耐久性・耐磨耗・圧縮強度に優れています。

〔 目 的 〕

この施工マニュアルは、「粉末樹脂入り 床用あつぬり」の標準的な塗り工事に於ける品質基準の確保と、耐久性等を追及する為のものです。

〔 用 途 〕

工場や駐車場などの一般的なコンクリート打設床へのあつぬり仕上げ及び補修用プレミックス材料です。

〔 使用材料 〕

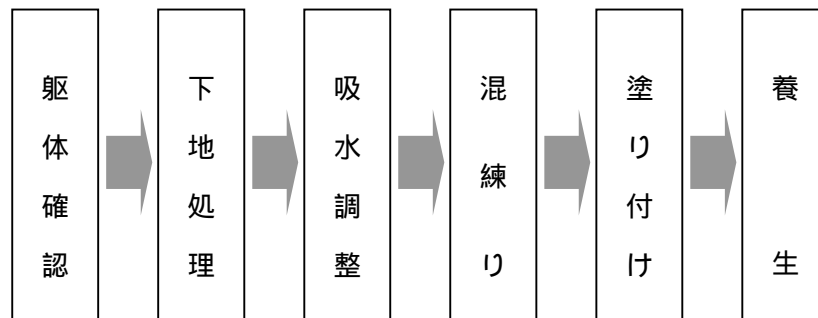
「粉末樹脂入り 床用あつぬり」 正味質量 25 kg 防湿紙袋入り
「NICE ラテックス #45」 18kg 缶入り、4kg・1kg ポリ容器入り
(吸水調整、モルタル接着増強用高性能アクリル樹脂)

〔 調 合 〕

粉末樹脂入り 床用あつぬり	25 Kg / 袋
清 水	約 3 ~ 4

練上り量 : 約 1.4
標準塗り厚 : 約 4 ~ 15 mm
塗り面積 : 約 1.4 m² / (10 mm厚 / 1袋)

〔 施 工 工 程 〕



〔 施 工 方 法 〕

「 躯体確認 」

施工に先立ちコンクリート下地の表面硬化不良、ひび割れ等、モルタル塗りに支障が無いか点検して下さい。支障のある場合は適切な処置を講じて下さい。

著しい不陸部分、ひび割れのある場合は、2～3日前に補修して下さい。

不陸、ひび割れの程度に合わせて床補修材の「粉末樹脂入り 床用あつぬり・うすぬり」に「NICE ラテックス #45」を1kg以上混入した樹脂モルタルで補修して下さい。

施工前に躯体温度が5 ～ 40 の範囲（適正温度）であるか確認し、範囲外であれば水打ち、シート養生などをして適正な温度にして下さい。

高温の場合、ドライアウト、クラック、浮き、剥離などの原因となり、

低温の場合、接着不良、硬化遅延、剥離、白華などの原因となります。

「 下地処理 」

下地との界面の付着強化を増強する為に、コンクリート表面のレイトンス、突起、油分、汚れ、エフロ除去を徹底して下さい。（ワイヤーブラシ、サンダーなどを用いて除去し、水洗い等をして強靱な素地を出して下さい。）

下地清掃後、「NICE ラテックス #45」の4倍液を床全面に塗布し、乾燥させて下さい。

N I C Eラテックス#45	1 k g	清 水 3
-----------------	-------	-------

下地との接着力増大、吸水抑制増加のために乾燥後2回目のプライマー処理を行って下さい。

著しく吸水の激しい躯体の場合は、3, 4度プライマー処理を行って下さい。

「混練り」

粉末樹脂入り 床用あつぬりの標準配合

粉末樹脂入り 床用あつぬり	1袋 (25kg)	清 水	約3 ~ 4
---------------	-----------	-----	--------

混練りは、標準水量より少な目の清水をバケツ等の混練り容器にとり、「粉末樹脂入り 床用あつぬり」をモルタルミキサーにて混練りして下さい。ついで残りの清水を少量ずつ加えて3分以上混練りし、適度な軟度に調整して下さい。

規定水量以上の清水で混練りすると、品質基準の性能が維持出来ない場合があります、ご注意下さい。

「塗り付け」

コンクリート表面の不陸、クラック、エフロ他の補修終了とプライマー乾燥を確認後、混練した「粉末樹脂入り 床用あつぬり」を力をかけて下地に3 ~ 4 mm塗り付けを行って下さい。その後所定の塗り厚（約10 mm程度）に塗り付け水引具合を見計らい平滑に仕上げして下さい。

「養生」

施工終了後、風や直射日光等急激な乾燥を生ずる恐れのある場合はシート養生をして下さい。

特に夏期の炎天下での施工は、乾燥ひび割れ、ドライアウト防止の為にシート養生をされることを推奨いたします。

1 ~ 2週間程度は養生して十分強度が出るまでは施工箇所に触れないで下さい。

乾燥の激しい場合は、夏季翌日・冬季翌々日散水養生を行って下さい。

使用上の注意事項

本品は厳重な品質管理のもと、工場にて製造された既調合です。

「使用上の注意事項」及び「取扱い時の安全対策（概要）」を確認の上、安全対策には十分留意してご使用下さい。

1. 既調合品の為、指定材料以外のものを練り混ぜないで下さい。なお、混練りには水道水等の清水を使用して下さい。
2. 混練りした材料は1時間以内に使用して下さい。練り足しや加水して練り戻しをしないで下さい。
3. 強風や直射日光等による急激な乾燥を防止するため、シート養生等適切な措置をして下さい。
4. 本品使用時の施工は、気温が5 ～ 35 の範囲内で行ってください。
5. 製品の製造年月日を確認し、製造から6カ月以上経過した製品は使用しないで下さい。また、開封した製品はできるだけ早く使用して下さい。
6. 下地コンクリートが、JASS5 鉄筋コンクリート工事 の標準を満たしていない場合は施工を避けて下さい。
7. 悪天候（降雨、降雪等）、またその恐れがある場合は施工を避けて下さい。

取扱い時の安全対策（概要）

・ 取扱い及び保管上の注意

1. 目や皮膚等に触れないように適切な保護具（保護手袋、防塵マスク、保護メガネ等）を着用して取り扱って下さい。また、取扱い後は顔、手、口等を水で洗浄して下さい。
2. 製品の保管は、セメント同様の取扱いとし、雨露のかからない屋内の湿気の少ない場所に、床面から離して保管して下さい。

・ 応急処置

〔目に入った場合〕

直ちに清浄な水で最低15分間洗浄し、速やかに専門医の治療を受けて下さい。

〔皮膚に付着した場合〕

速やかに水または温水で十分に洗い流して下さい。肌荒れがひどい場合は、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。

〔吸引した場合〕

速やかに新鮮な空気のある場所へ移動し、水または温水でうがいを行って安静にし、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。

〔飲み込んだ場合〕

水でよく口の中を洗う等して、直ちに医師の診断を受けて下さい。

・ 濾出時の注意

飛散した粉末は掃除機で吸い取って回収するか、ホウキやスコップで集め空袋等に回収して下さい。

・ 廃棄上の注意

廃棄する製品や混練り材等は硬化させてから、産業廃棄物として適切な処置をして下さい。また、洗浄水等の排出は水質汚濁防止法等に注意して下さい。

・ 輸送上の注意

破袋、荷崩れ、落下等の防止策を確実に行って下さい。また、降雨時の湿気や水漏れに注意して下さい。

本マニュアルの内容は 断りなく変更することがありますので、ご了承ください。

プレミックスの開発メーカー



株式会社 豊運



本社・営業本部	〒546-0003	大阪市東住吉区今川3丁目12番4号	TEL 06-6708-8131	FAX 06-6708-8133
東日本営業部	〒963-8116	福島県石川郡平田村大字西山字水尾111-3	TEL 0247-54-3232	FAX 0247-24-1004
大阪営業部	〒546-0003	大阪市東住吉区今川3丁目12番4号	TEL 06-6708-8131	FAX 06-6708-8133
岡山営業部	〒709-4321	岡山県勝田郡勝央町太平台21番地	TEL 0868-38-4001	FAX 0868-38-7022
京都営業課	〒622-0332	京都府船井郡京丹波町賀美広野二ノ切31	TEL 0771-86-0711	FAX 0771-86-0811

URL:<http://www.ho-un.co.jp/>

作成 2008/06 第3版